なは、風和意い家ツトワーク



平成28年6月1日

発行:社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会

〒901-0155 那覇市金城3-5-4 (那覇市総合福祉センター内) TEL.098-857-7766 FAX.098-857-6052 (e-mail)info@nahasyakyo.org (URL)http://www.nahasyakyo.org

ホームページがリニューアルしました。



ボランティア活動支援

社協会費って何に使われているの?

市内各地域の福祉活動に使われています! 例えば……

小地域において住民主体による地域福祉活 動・居場所づくりとして『ふれあい・いきい きサロン』の実施・運営費として活用してい ます!

健康上不安を抱える高齢者及び障がい者等 に対し、かかりつけ医療機関情報、持病等、 緊急時に必要な情報を保管する『緊急医療情 報キット』を配付し、緊急時および災害時に 迅速に対応できるように!

また、今年度も大規模災害を想定して災害 ボランティアセンター設置訓練を行います!



みまもりたいぞうくん

はいさい!

僕は「みまもり たいぞう」 といいます。

僕は那覇市内の地域にお ける見守り体制を推進して います!地域での孤立を減 らし、那覇市に住む人々が "思いやりの気持ち"を大 事に育んでいけるように支 援をしていきます!

みなさま、ゆたさるぐとう うにげーさびら!

- ◆ 社協会員募集・・・・・
- ◆ 平成27年度 那覇市社会福祉協議会 事業報告並びに決算・・ 2~3
- ◆ 平成28年度 那覇市社会福祉協議会 事業計画及び予算 ・・・・・・ 4
- ▶ 活動アラカルト・・・・・・・・・・・・・ 5
- ◆ コーディネーター訪問・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- ◆ ボランティアセンターだより・・・・・・・・ 7



1. 組織の基盤整備

- (1) 会務の運営
 - ①理事会(4回)・評議員会(4回)
 - ②三役会議等開催(三役会議 18 回、業務調整会議 12 回、 事業・企画検討会議 51 回)
- (2) 会員の拡充強化
 - (1)正・賛助会員の加入拡大 (9,904件)
- (3) 福祉活動の財源の確保
 - ①赤い羽根共同募金(24,495,484円)(市社協配分(B)9,342,484円) ②歳末助け合い募金(11,692,595円)(前年度繰越金2,712,473円含む)
 - ③チャリティー事業等の推進(1,736,913円)
 - ④卓上募金活動の推進
 - ⑤自動販売機の設置
 - ⑥不要入れ歯回収ボックスの設置
- (4) 事務局体制の基盤整備、
- (5) 研修の推進
 - ①役職員研修会の開催 (6回)
 - ②各種研修会への参加派遣 (16回)
- (6) 那覇市地域福祉活動計画評価推進委員会 (開催なし)
- (7) 福祉サービス苦情解決機能強化 (第三者委員会 1 回開催)
- (8) 各種規程・規則等の整備
- (9) 定期監査

2. 地域福祉活動の推進

- (1) 抜け漏れのない実態把握事業
 - ・民生委員・児童委員活動の支援(毎月定例会への参加)
- (2) 生活課題検討・調整事業
 - ・地域見守り支援ネットワーク活動の推進 (見守り隊設置 15 箇所)
 - ・見守り会議の開催(13か所)・那覇市総合防災訓練への参加
 - ・小学校校区コミュニティ協議会等への参画 (与儀、石嶺小学校コミュニティ協議会)
- (3) 抜け漏れのない支援実施事業
 - ・緊急医療情報キット配布事業 (396件、総配布件数1778件1477世帯)
 - ・見守り訪問ティッシュ配布安否確認支援事業 (582世帯)
 - ・地域見守り・交流事業 (35回、参加者1,825人) ・ふれあい・いきいきサロン事業 (5か所開設)
- (4) 地域支援活性化事業
 - ・地区コーディネーターの配置(リーダー4名、地区コー ディネーター4名)
 - ・地区コーディネーター相談件数 (電話 6,893 件、訪問 1,578 件、来所 405 件)
 - 住民懇談会の推進(四者会議3回開催、単位民児協懇談 会 16 回開催、)
- (5) 住民参加型まちづくり普及啓発事業 ・研修会の開催(地域福祉の基盤づくりの視点を学ぶ)
 - ・福祉協力員養成事業の推進 (7回開催、参加者153名)
 - ・生活支援組織の立ち上げ(那覇市第1層協議体への参加3回)
- (6) 地域福祉計画及び地域福祉活動計画の進捗評価
- (7) 地域ふれあいデイサービス事業の実施(市受託) (新規 5 箇所開所、122 箇所 延べ参加者 71,209 人)

3. ボランティア活動・福祉教育の推進

- (1) ボランティア市民活動センターの運営
 - ①那覇市社協ボランティア・市民活動センター運営委員会 の開催 (1回)
- (2) 啓発広報活動の推進
 - ①ボランティア啓発活動事業の推進
 - (歳末おそうじ隊説明会 170 名参加、第 30 回定期総会及 び表彰式 50 名参加)
 - ②那覇市社協ボランティア・市民活動センター情報」誌の 発行 (12 回発行、56000 部)
 - ③ボランティアBOX事業 (収集ボランティア) の推進 (114個 換金額 140,663円)
 - ④第5回うるく童まつり"まじゅんあしばな"の開催 (参加者 6,906 人)
 - ⑤かりゆし長寿大学生のボランティア活動の推進 (ボランティア交流会の開催)
- (3) ボランティアコーディネート活動の推進 ①ボランティアコーディネート活動の需給調整 (個人新規登録 81 人、団体登録 52 団体、コーディネート 1,613 件 16,539 人)
 - ②歳末おそうじ隊事業の実施(対象22件 支援機関22機 関 ボランティア 144人)
 - ③紙オムツプレゼント事業の実施(30人へ贈呈)
- (4) ボランティア養成及び研修事業の推進
 - ①ボランティア養成講座の開催
- (5) ボランティア活動支援

- ①ボランティアグループ活動支援助成(8 団体 280,000 円)
- ②ボランティア活動関係機関連絡会の開催(6 団体参加)
- ③ボランティア保険の加入促進(加入 205 件 15,322 人 事故処理4件)
- ④ボランティアサロンの管理運営(サロン 53 件 823 人 まわし 430 件 6,560 人)
- (6) ボランティア活動・福祉教育の支援 ①那覇市学校ボランティア学習推進協議会活動の支援助成 及び事務局運営
 - ・定例役員会4回、・総会1回、・助成5校90,000円
 - 共同募金街頭募金活動への参加、 赤い羽根募金12校607,015、歳末11校783,936 活動実践者表彰20名、5団体、お掃除隊13名、学校43校福祉用具貸出事業として車イス134台、アイマスク・白杖363 個、高齢者模擬体験30セット等)
 - ②福祉教育・福祉体験学習活動の支援(8校18回実施)福 祉教育研修会等実施
- (7) 災害救援ボランティア活動の推進
 - ①災害ボランティアセンター活動に関する委員会(1 回開催) ②那覇市総合防災訓練、災害時支援検討部会への参加
- (8) 企業の社会貢献活動の推進(ボランティア BOX 事業贈呈 式6件、フードドライブ2件リフォーム1件、清掃活動 1件、クリスマスケーキの提供1件

4. 広報活動の推進

- (1) 社協会報「社協だより」の発行(1回8000部4回発行)
- (2) 第39回那覇市社会福祉大会の開催
 - (市補助)(感謝9件・表彰65件 伝達1件 参加者400人)
- インターネットホームページの運用 (URL http://www.nahasyakyo.org)
- (4) 移動広報車の活動推進・軽トラックの購入事業
- (5)「沖縄県かりゆし長寿大学校」の推薦協力 (6 名推薦)

5. 福祉関係団体活動の支援助成

- (1) 福祉関係団体等活動の支援助成(赤い羽根共同募金助成68 件 6,811,000 円()
 - ・歳末たすけあい募金助成 (86件2,089,999円)
- (2) 福祉関係団体連絡会の開催(単位民児協定例会、障がい 者関係団体、那覇市身協事業への参加協力)
- (3) 相談支援事業関係事業者連絡会への参画
- (4) 介護保険事業関係事業所連絡会への参画 (訪問介護・通所介護ネットワークなは 10 周年記念講演会)

6. ふれあいのまちづくり事業の推進

- (1) ふれあい福祉相談事業の運営、
 - ①専任相談員の配置、相談員5名(相談件数449件)
 - ②専門相談員(司法書士)6名(19回実施)

7. 貸付等援護活動の推進

- (1) 生活福祉資金貸付事業の実施(県社協受託)(相談件数 16,171 件)
 - ①生活福祉資金貸付(241件、貸付金額 50,451,020円)
- (2) 助け合い金庫貸付事業の実施(償還額 153,000円)
- (3) 法外援護活動の実施(108件、物品1,022個、フードバ ンク活用 35 件)
- (4) 重度心身障害者医療費等貸付事業の実施(市補助)(550 箇所延べ 63,007 件)

8. 権利擁護支援事業の推進

- (1) 日常生活自立支援事業の推進(県社協受託)
 - ・福祉サービス利用支援・日常的金銭管理、書類等預かり の実施 (97件)
- (2) 生活保護世帯金銭管理支援事業の推進(市受託)
 - ・福祉サービ利用支援・日常的金銭管理、書類等預かりの 実施(相談支援 3,380 件)
- (3) 法人後見事業の実施(受任件数6件)

9. 障がい者相談支援事業の推進(市受託)

- (1) 那覇市相談支援事業(市受託)
 - ①障がい者総合相談の実施(実人数 380 人)
 - ②ピアサポーターによる相談援助の実施(支援件数延べ 343件)
 - ③那覇市障がい者居住サポート事業の実施(申請件数20件、 契約件数 5 件)
 - ④那覇市障がい者自立支援協議会への参画
 - ⑤相談支援機能強化事業の実施
- (2) 一般相談支援事業
- (3) 特定相談支援事業 (新規及び更新契約 144 件、モニタリ ング件数 516件)

(4) 障害児相談支援事業 (新規及び更新契約 90 件 モニタ リング 143 件)

10. 子育て支援事業の推進

- (1) 子育てサロン活動の支援 (3件)
- (2) 専門講師派遣事業の実施(市受託)(127 園、述実施回数 263 件)
- (3) 育児支援家庭訪問事業の実施(市受託)(派遣件数 1491 件)
- (4) ファミリーサポートセンター事業の実施(市受託) (会員数 2,894 人述べ利用件数 10,468 件)
- (5) 病児・緊急対応強化事業(述べ利用件数 788件)
- (6) ひとり親等の利用支援事業の実施(新規市受託、サポート券利用枚数 794 枚)
- (7) 那覇市つどいの広場事業の実施(市受託)(3箇所金城、 識名、小禄児童館)
- (8) 保育活動教材貸出事業の実施(37 園、貸出物品134点)

11. 在宅福祉サービス活動の推進

(1) リフト付きバス運行事業の実施(市受託)(2,513件)

12. 介護サービス事業の推進

- (1)介護保険居宅介護支援事業所の経営(予防 425 件 介護 1,216 件)
- (2) 介護保険指定通所介護事業の経営
 - ①デイサービスあしびなー(通所介護)(延べ利用者数 6,977 人)
- (3) 介護保険指定訪問会後事業の経営
 - ①ホームヘルプステーションわかば(訪問介護)(述べ利 用者 745 人)
- (4) 障がい福祉サービス事業所の経営(利用者 1,260 件)
- (5) 移動支援事業の実施(市受託)
- (6) 一般旅客運送事業(福祉有償移送事業)の実施(1,607件)
- (7) 介護保険・障がい福祉サービス制度外サービスの実施 (101 件 3,912,256 円)
- (8) 介護保険・障害福祉サービス事業経営検討会議の開催

13. 那覇市総合福祉センターの指定管理運営

- (1)総合福祉センターの管理運営(延べ利用者数 103,856 人)
- (2) 金城老人憩の家の指定管理運営(延べ利用者数 28,321 人)
- (3) 金城児童館の管理運営(延べ利用者数 45,730人)
- (4) ボランティア室の管理運営(延べ利用者数 7,445 人)
- (5) 社会福祉センターの管理運営

14. 那覇市老人福祉センター及び老人憩の家の指定管理運営

(1) 那覇市識名老人福祉センターの指定管理運営(延べ利用 者数 38,504)

- ①教室、講座の開催と同好会活動の支援(10 教室・11 講座・ 19 同好会、)
- ②地域防災見守り活動(20回 延べ人数203人)
- ③習生受入 (48 人)
- ④識名地域福祉まつり参加者(2日間 3,554人)
- (2) 那覇市小禄老人福祉センターの指定管理運営(延べ利用 者数 27,307 人)
 - ①教室、講座の開催と同好会活動の支援 (11 教室・11 講座・27 同好会)
 - ②地域防災見守り活動(24回 延べ人数129人)
 - ③実習生受入(100人)
 - ④うるく地域ふれあい祭り参加者(2日間 1,497人)
- (3) 那覇市金城老人憩の家の指定管理運営(再掲)(延べ利用者数 28,321 人)
 - ①教室、講座の開催と同好会活動の支援(8 教室・9 講座・ 19 同好会)
 - ②地域防災見守り活動(42回 延べ人数66人)
 - ③実習生受入(33人)
 - ④金城地域福祉まつり参加者(920人)

15. 那覇市児童館の指定管理運営

- (1) 那覇市識名児童館の指定管理運営(延べ利用者数 29,696 人)①児童館だよりの発行(1回 2,200部12回発行)
 - ②行事·活動件数(53件 延べ参加者 6,414人)
- (2) 那覇市小禄児童館の指定管理運営(延べ利用者数 25,901人)①児童館だよりの発行(1回 1800部 12回発行)
- ②行事・活動件数(75件 延べ参加者 7,537人)(3) 那覇市金城児童館の指定管理運営(再掲)(延べ利用者数
 - 45,730 人) ①児童館だよりの発行(1 回 2,000 部 12 回発行)
 - ②行事・活動件数 (51 件 延べ参加者 6,162 人))

16. 沖縄県共同募金会那覇市共同募金委員会の運営

- (1) 赤い羽根共同募金運動の推進(24,495,484円) (市社協配分(B)9,342,484円)
- (2) 歳末助け合い運動の推進(11,692,595円) (前年度繰越金2,712,473円含む)

17. その他の事業

- (1) 南部地区社会福祉協議会連絡協議会への参画(26回)
- (2) マイクロバス運行事業の実施(142件)
- (3) 物品等貸し出し事業の実施(55件)
- (4)・社会福祉士援助実習生の受け入れ (7人)
 - ・介護福祉士実習の受け入れ(23人)
 - ・職場体験受け入れ(デイサービスあしびなー)(14名)

平成 27 年度決算

資産合計

(単位:円)

181,030,182

305,931,249

事業活動収支計算書				
サービス活動収	益計 ①	!	594,918,554	
サービス活動費	用計 ②	(625,863,218	
サービス活動増減	成差額 ③=①-②	Δ	30,944,664	
サービス活動外	収益計 ④		881,983	
サービス活動外	費用計 ⑤		0	
サービス活動外	曽減差額 ⑥=④-⑤		881,983	
経常増減差額(7=3+6	Δ	30,062,681	
特別収益計 ⑧	特別収益計 ⑧		0	
特別費用計 ⑨			△ 10,710	
特別増減差額(特別増減差額 10=8-9		10,710	
当期活動増減差額	当期活動増減差額 ⑪=⑦+⑩		30,051,971	
前期繰越活動増減差額 ⑫			81,498,509	
当期末繰越活動増減差額 (3=(1)+(2)			51,446,538	
基本金取崩額 (4)			0	
			0	
基本金組入額(15)			0	
その他の積立金取崩額 16		406,696		
その他の積立金	責立額 ①			
次期繰越活動増減差額18=13+44-15+16-17			51,039,842	
財産目録				
流動資産	117,074,978 流動負債		76,246,566	
固定資産	369,886,453 固定負債		104,783,616	

486,961,431 負債合計

純資産

資金収支計算書			
事業活動収入計 ①	595,999,537		
事業活動支出計 ②	607,814,378		
事業活動収支差額③=①-②	△ 11,814,841		
施設整備等支出計 ④	0		
施設整備等支出 ⑤	8,065,548		
施設整備等収支差額⑥=④-⑤	△ 8,065,548		
その他の活動収入計 ⑦	0		
その他の活動支出計 ⑧	6,000,016		
その他の活動収支差額9=7-8	△ 6,000,016		
当期資金収支差額合計10=3+6+9	△ 25,880,405		
前期末支払資金残高 ⑪	76,672,485		
当期末支払資金残高 ⑩+⑪	50,792,080		

貸借対照表					
借方		貸方			
流動資産	117,074,978	流動負債	76,246,566		
固定資産	369,886,453	固定負債	104,783,616		
		基本金	3,000,000		
		国庫補助金等特別積立金	84,788		
		その他積立金	251,806,619		
		次期繰越活動収支差額	51,039,842		
計	486,961,431	計	486,961,431		

平成 28 年度那覇市社会福祉協議会事業計画(概要)

安心安全で安否確認を推進する地域生活支援体制の確立

1) 地域福祉活動の推進

那覇市より委託3年目の「安心生活創造事業」は、協働のまちづくりの方針に基づき、共助の仕組みで自助を高める運動推進と公助とし ての果たすべき役割として、引き続き地区コーディネーターの体制整備し、住民ニーズに応えるため市当局との連携を強化し、事業の円滑な運営に必要な執行体制や事務局体制の強化に努める。

また、引き続き民生委員児童委員、自治会、行政、社協の代表者が一体となった四者会議を年 3 回開催する。さらに単位民児協ごとに地

サービスを提供できる体制の構築を目指している。今年度より本会に対して生活支援介護予防サービス体制整備事業として、生活支援コーディネーター事業を受託し支援体制の充実強化を図る。

生活支援コーディネーターを 4 名配置し、地区コーディネーター・ボランティアコーディネーターと連携し、地域の実情に即した地域福 祉を推進する。

3)総合相談体制の整備

ふれあいのまちづくり事業では、市民が気軽に相談できるふれあい福祉相談室を開設している。昨年度から従来の当番制による嘱託相談員に加え常駐の専任相談員を配置し、これまでの基本姿勢を継承しつつ、狭間におかれている問題・課題・深刻化する緊急課題を抜け漏れなくニーズを拾い、アクトリーチの必要なケースは地区コーディネーターや、本会内での事業担当者を始め、関係機関と協働・連携して解

は、「スとおい、アプリの必要は、アスは他とコープィネーターは、本芸的での事業担当者と知め、関係機関と励働・建設して解決に導く新たな総合支援体制の構築を目指していく。 障がい者生活支援センターゆいゆいでは、平成26年度より障害者自立支援法が障害者総合支援法として改正施行され、それに伴うサービス計画のプラン作成が位置づけされたことを受けて、職員体制を強化し、那覇市のプラン策定の約10%を担ってきた。今後も、一般相談支援事業、特定相談支援事業、障害児相談支援事業の推進を図りながら本制度の動向を注視し適正な運営に努めていく。
4)生活困窮者自立支援制度の対応と低所得者等への支援

生活福祉資金事業では、昨年施行された生活困窮者自立支援法により、県社協と連携の支援策として、関係機関との連携を深め、自立支援に向けた適切な運用と事業の充実強化に努めた。また、パーソナルサポートセンターとの連携を強化し、引き続き福祉資金の貸付のみな らず、他の相談機関と連携し、食糧支援や総合的な支援体制にて、ふれあい福祉相談室とチーム一丸となって取り組んでいく。

5) 災害時における支援体制の構築

ボランティア市民活動センターでは、本年度も、引き続き「地域見守り隊」による地域を想定した災害ボランティアセンター設置訓練を 実施する。県内において台風や全島に誘発する地震に対して、「那覇市災害ボランティアセンター設置運営マニュアル」に沿って、災害ボラ ンティアへの啓発を推進し、多様な活動の推進に努める。

6) 子どもの貧困対策における支援体制の整備

本会では、昨年、子育て関連の事業間の横断的な"子育て支援連携会議"を開催した。こどもの貧困に関する研修会及びスタッフが関連する他の機関の主催する研修会に積極的に参加し意識を高め、子育て関連機関とネットワークを組んで、社協ならではの中間支援とする役割を発揮し、持続可能な地域の支援を住としたこどもの居ちば、1000円でいきたい。

介護サービスの安定的な経営体制と地域福祉ニ ーズの視点に立った経営体制構築

1) 介護保険事業等の安定的な経営と財政基盤の充実

本法人の収益事業の大事な柱となる介護保険事業、障害者福祉サービス事業は、事業者の増加や利用者の選択枝が拡充する中で、事業の 本が入りの状態事業の人事後代となった。 運営は厳しい状況にある。介護保険法の改正による新たなサービス体系の構築が平成、29 年度実施に伴い、地域活動との連携を注視しつつ、 本法人の特性、特徴を活かした抜本的な体制の見直し強化も視野に入れた経営基盤の安定化が急がれる。 障害福祉サービス事業については、収益事業の大きな柱となっているが、安定した経営運営を遂行していくために、役職員の共通認識の もとで取り組みの強化を図っていきたい。サービス提供の資質向上・キャリアパスの研修を実施し、介護サービスの安定的・継続的な推進

体制の構築を図ることに努める。

3. 社協の総合力を活かした組織の基盤強化

1) 共同募金運動の推進と自主財源の確保

不同要立座到の程度と日王州派の確保 那覇市等の補助金や受託事業費等の公的財源が年々厳しくなる中で、自己財源確保として開催した「チャリティゴルフ大会」、「チャリティ カラオケ大会」ならびに「チャリティ芸能公演」は、大きな財源の柱で、年々参加者や協力者も増えており、市民をはじめ企業のご理解と 参加協力を得ながら継続事業として取り組むこととする。

2) 研修体系の確立と組織の基盤強化

社協の事業の拡充や活動も広がり、社協職員の専門性や資質の向上の中で、社協という組織に属する職員として目標や課題を共有化は大 切なことである。人材育成を目標に事業経営、管理体制の強化に向けた研修体系の整備を図る。総合福祉センター、指定管理施設の施設機能を活用した地域福祉活動の推進

1)総合福祉センター指定管理の適切な受託に向けた取り組みについて 昨年度は、公募選定による指定管理者としての管理運営の継続的 な受託が決定された。今年度も、各福祉団体の機能の充実強化、 祉ボランティアの育成強化を図り、子どもから高齢者までの(世代 間・地域間・障がい者と健常者)交流を行う場として、地域福祉活 動の拠点となる施設として市民福祉の増進を図る。

以上、社会福祉を取り巻く環境が厳しい状況において、本会の抱 える諸課題や様々な社会変動等について考慮しながら、役職員が一 丸となって共通認識のもと那覇市地域福祉計画の基本理念である 「あかちゃんからお年より みんなが主役 なはのまち ~支え合い あんしん育む ゆいまーる~」の実現にむけて、那覇市社協地 域福祉活動計画に沿った事業の着実な実施に取り組むこととする。

重点目標

- 安心安全で安否確認を推進する地域生活支援体制の確立
- 地域福祉活動の推進
- 生活支援コーディネーター配置 2)
- 3) 総合相談体制の確立
- 4) 生活困窮者自立支援制度の対応と低所得者等への支援
- 5) 災害時における支援体制の構築
- 6) 子どもの貧困対策にあける支援体制の整備 2. 介護サービスの安定的な経営体制と地域福祉ニーズの視点に立った 経営体制構築
- 1) 介護保険事業等の安定的な経営と財政基盤の充実
- 社協の総合力を活かした組織の基盤強化
- 1) 共同募金運動の推進と自主財源の確保
- 研修体系の確立と組織の基盤強化 総合福祉センター等、指定管理施設の施設機能を活用した地域福祉 活動の推進
- 1)総合福祉センター指定管理運営
- 2) 小禄・識名(老人福祉センター・児童館)の指定管理運営

平成 28 年度那覇市社会福祉協議会

収入の部

	勘定科目(大)	平成28年度予算額(円)	構成率%
1	会費	6,700,000	0.9%
2	寄付金	7,300,000	1.0%
3	共同募金	18,300,000	2.6%
4	市補助金	44,841,000	6.3%
5	市受託金	271,341,000	38.2%
6	県受託金	24,519,000	3.4%
7	介護保険・障害福祉サービス	263,802,000	37.1%
8	事業収入・雑収入・利息収入・その他収入	14,259,000	2.0%
9	拠点区分間繰入金収入·基金·繰越金等	60,134,000	8.5%
	合計	711,196,000	100.0%

支出の部

	勘定科目(大)	平成28年度予算額(円)	構成率%
1	人件費支出	491,183,000	69.1%
2	事務費支出	27,256,000	3.9%
3	事業費支出・固定資産支出	142,295,000	19.8%
4	貸付事業·分担金·助成金·負担金·借入金利息	9,619,000	1.4%
5	拠点区分間繰入金支出	29,038,000	4.1%
6	積立預金積立	500,000	0.1%
7	その他の支出・予備費	11,305,000	1.6%
	合計	711,196,000	100.0%

こどもの日スペシャル ~おろく児童館からの脱出!!~

おろく児童館

おろく児童館では5月5日(木曜日)子どもの日スペシャルとして「おろく児童館からの脱出!!」を開催しました。児童館の全施設を使い、各部屋の指令(クイズ)を解きな

がら脱出を図るゲームです。指令クイズは全部で 20 問あり、早い子は 1 時間程、難しい問題でなかなか進めないこども達は 2 時間近く、脱出ゲームを楽しんでいました。この日は約 40 名のこどもや親子での参加があり、お友だちと協力しながら楽しむ姿が見られました。脱出に成功した



参加者はメダルとお菓子をもらい「楽しかった。」「あせった!」など多くの声が寄せられました。自ら考えて進んでいく、普段の児童館ではあまり経験できない内容や児童館ならではの内容を取り入れ、盛り上がりを見せたイベントとなりました。

地区交流会報告と地域ふれあいデイサービスのご案内

地域ふれあい

27 年度最後を締める、地域ふれあいデイサービス地区交流会が 4 地区にて 3 月に行われました。今回も新規開所 5 ヶ所を含めた 122 ヶ所がそれぞれの地区別で、運営協議会ボランティア代

表の方たちが集いました。27年度活動報告や28年度の計画を確認しあい、最後は運営協議

会間での交流、情報交換を交わしました。ボランティアの皆様の協力のおかげで1年間終えることができました。

地域ふれあいデイサービスでは、介護予防活動としてご高齢者の皆様の健康増進や楽しみの時間を派遣スタッフにより提供しています。活動にご関心のある地域は那覇市社会福祉協議会ふれあいデイサービス担当までご相談ください。



那覇市ファミリーサポートセンター

7月保育サービス講習会 受講生募集

主 催:那覇市社会福祉協議会

那覇市ファミリーサポートセンター

対 象: 年齢65歳未満・学生不可・那覇市民で 講習会の全日程を終了後、協力会員と して登録、サポート活動が出来る方

募 集:平成28年6月15日(水)~7月15日(金)

受講時間:午前9時30分~午後5時 センターにて

受付場所:那覇市ファミリーサポートセンター事務局(電話での受付は不可)

受付時間:午前9時30分~午後5時(平日のみ)

受講料:テキスト代・調理実習費・手作り玩具

代は受講者の負担 写真2枚必要

講習場所:那覇市総合福祉センター 2階

住 所:那覇市金城3-5-4

講習期間: 平成28年7月19日(火)~22日(金) ※21日(木)保育所体験実習あり

お問い合わせ 098-857-8991

※詳細についてはファミリーサポートセンターまでお 問い合わせ下さい。

ファミリー・サポート・センター定例会 報告

●4月8日(金)

講師にタイ古式セラピストで協力会員の赤嶺綾子さんをお招きし、2人一組になり[タイ古式セラピー]を体験。ゆったりした中でひとりは横になり、もうひとりにゆる~く両足先を揺らしてもらいながら、身心ともにお互いが優しい"風"を感じつつせわしい時間を忘れリラックスすることが出来ました。

●5月6日(金)

ファミサポではお馴染みの福祉 レクリエーションワーカーの南 リツ子先生にゲームの楽しさ、 子や孫世代に伝えていきたい方 言やわらべ歌、リズム遊びや年 齢に応じた"遊び"が"学び"に変 わる楽しさも多く教えて頂きま した。最後に全員で「花は咲く」 の手話ソングで終了しました。



▲ 5 月定例会 ネイチャーゲーム ~遊びが学びに変わるとき~

6月定例会 のお知らせ

講師に田村磨理氏(食物アレルギー対応食品専門店 かめさん商店 代表)をお招きし、アレルギーについての勉強会を行います。近年のさまざまなアレルギーについての情報なども教えて頂きます。サポート活動や生活に役立つ話もお願いしていますので会員の皆さんぜひご参加下さい。

EN SENENE RESERVATION DE LA SERVE DE L

支援コーディネーター配置事業

MANA DE LES PARTIES DE LA COMPANSIÓN DE

今回は那覇市社会福祉協議会が今年度から新規で受託する『(第1層)生活支援コーディネーター 配置事業』についてです。同事業にて本会に配置される生活支援コーディネーターは、地域包括 支援センター(第2層コーディネーター)と連携し、地域の支え合いの仕組みと要支援者に対す る生活支援に取り組みます。具体的には、那覇市が平成29年4月から始める『介護予防・日常 生活支援総合事業』のうち、介護予防・生活支援サービス事業に位置づけられる「訪問型サービス」 及び「通所型サービス」等のうち、特に住民主体による生活支援サービスを開発していく役割な のです。社会福祉協議会が取り組んできた地域福祉活動やボランティア活動から見える多種多様

な人材や団体に協力いただきながら、地域の課題を 踏まえ、要支援に認定された方や生活機能の低下が みられる方が利用できる支援策を検討していきます。 まだまだ取り組みはこれからですが、包括支援セン ターや那覇市のちゃーがんじゅう課と足並みをそろ えて取り組んでいきます。

蛇足ですが、これまでこの「コーディネーター訪問」 を書き続けて来ましたが、今回を最後に後任の主査 にその役割を譲ります。



ピアカウンセリング事業 (ゆんたく相談室)、ピアサポー ター紹介

ゆんたく相談室では、施設や在宅で暮らしている障がい を持つ方の生活で困っていることや悩みごとをピアサポー ターが相談にのります。十人十色の個性と障がいを持った 5人の仲間がお待ちしています。



- ◆ 障がいに関すること
- ◆ 日常生活に関すること
- ▶ 対人関係に関すること
- ▶ 就労・仕事に関すること

ゆんたく日

毎週火曜日・木曜日(14:00~17:00)

対 象 者

那覇市内に在住する障がいをお持ちの方 やご家族の方

相談方法

電話または来所で相談に応じます。

連絡先

場所:那覇市総合福祉センター 2F

TEL: 098-891-8454

ピアサポーター紹介



上里理恵さん



島袋良子さん



友利敏幸さん



比嘉信子さん



迎里崇雅さん

ポランティア募集

ボランティアに希望する方は、ボランティアセンターまでご連絡ください。

【情報の見方】

①活動内容②日時 ③場所 ④駐車場 ⑤人数 ⑥条件 ⑦備考



1

芸達者のボランティア募集

2098-857-7766

小規規多機能型ホーム三原より三線やピア ノ等音楽系が得意なボランティアの依頼があ りました。利用者と一緒に歌ったり踊ったり と音楽を取り入れて楽しい時間を過ごしてい ただけるボランティアを募集しています。

- ①利用者と一緒に音楽を楽しむ
- ②ボランティアと調整
- ③那覇市三原

2 書き損じハガキ& 古切手の協力お願い

那覇市社会福祉協議会ボラン ティア・市民活動センターでは、 書き損じハガキや使用済み切手



等を換金し紙おむつ券に換え、在宅で生活している障がい者へプレゼントしています。しかし最近では収集物の集まりが少なく困っています。ご家庭や職場に書き損じハガキや使用済み切手等がありましたら是非ご協力お願いします。企業へは収集物を集めるボランティア BOX の設置も行っております。

収集ボランティア (ボランティア BDX)



那覇市社会福祉協議会ボランティア・市民活動 センターでは、身近なボランティア活動として書き 損じハガキ、未使用ハガキを集める「収集ボランティ ア」を推進しています。皆様から頂いた収集物を換 金し、紙オムツ券に替え、在宅の障がいを持つ方へ プレゼントしています。しかし、最近では収集物の 集まりが少ないので、困っています。年齢を問わず に誰でも活動できますので、ぜひ多くの市民の皆様 にご協力とご提供いただきますよう、那覇市社会福 祉協議会はお待ちしています。集めるものは①古切 手(切手ははがさず、1cm 枠をとる) ②書き損じ ハガキ③未使用ハガキ④プリペイドカード(主に交 通カード、テレカ)です。集めたものは、各公共機 関、施設、那覇市役所本庁舎、真和志・首里・小禄 各支所、イオン那覇店、沖縄都市モノレール駅に設 置されている、「ボランティア BOX」に投かんして 下さい。直接ボランティアセンターにお持ちいただ いても大歓迎です。

※写真は、4月18日(月)那覇市社会福祉協議会応接室にて、株式会社ゆうちょ銀行 沖縄エリア本部の切手贈呈式が行われました。株式会社ゆうちょ銀行 沖縄エリア本部には企業の社会貢献活動の取り組みとして長年ご協力いただいております。社員の方が継続的に収集活動されていることに、とても感謝しています。

ボランティアBOX 〈取組団体5月受付分〉

株式会社ちむどんステージ 1 2 株式会社沖縄ファミリーマート 沖縄県教職員共済会 3 4 アクセスー0(オ) 医療法人正清会 久田病院 5 医療法人善立会 まつお TC クリニック 6 7 有限会社レキオスフーズ 那覇市沿岸漁業協同組合 8 社会福祉法人ゆうなの会 デイサービスセンターせんりょう 10 愛三会

(順不同)

【問い合わせ】

那覇市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター (那覇市総合福祉センター内 2 階) 〒 901-0155 那覇市金城 3-5-4 TEL098-857-7766

ふれあい福祉相談室 (貸付に関する事等)公 857-7780

生活上の心配ごと、悩みごと、どのようなことでも気軽に相談できる 一般相談・司法書士相談があります。また、人権困りごと相談・行政 相談を新設しています。秘密は堅く守ります。相談は無料です。

①生活福祉資金

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者の属する 貸付事業 世帯に対する資金貸付

②司法書士専門相談 毎月第2·第4金曜日の14:00~16:00 (予約制)

3人権困りごと相談室 毎月第4金曜日の14:00~16:00

④定例行政相談所 毎月第3金曜日の10:00~12:00

● 那覇市障がい者生活支援センター 「ゆいゆい」

ፖ 891-8454 FAX857-6052

在宅で生活する障がい者が「自分らしく」暮らしていけるように支援 をしています。

- 在宅福祉サービスの利用援助
- 社会生活力をたかめるための支援
- 障がい者居住サポート
- 社会資源を活用した支援
- ピア (同じ仲間) サポート サービス利用計画の作成

● 日常生活自立支援事業 地域福祉権利 擁護センター **27** 857-4525

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が不十分で、 在宅にて生活している方々を利用対象者としています。専門員が相談を 受けて、それから契約を結びますと生活支援員がお手伝いします。

■ ボランティア(活動保険・行事用保険)の 問い合わせ **28 857-7766**

ボランティア活動保険・ボランティア行事用保 険は、ボランティア活動中のさまざまな事故に よるケガや賠償責任を補償します。

● 居宅介護事業 **77** 891-8236

安心して在宅生活が営めるように、家族、医 療、介護保険サービス事業所等と連携を図ると 共に、社会資源を活用しながら支援をおこない ます。

● 通所介護事業 ☎ 859-8383 (デイサービスあしびなー)

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、 日々、生きがいのもてる暮らしを応援し、ご家 族の身体的、精神的な負担を軽減します。

動問介護事業 ☎ 859-8383 (ホームヘルプステーション わかば)

自宅に、介護福祉士やホームヘルパーなどの介 護専門職が訪問し、入浴、排泄、食事等の介護 など日常生活上の世話をするサービスです。

指定通所介護事業

~くらしゆたかに~

住み慣れた場所で生きいきと…暮らしを応援します。 まかせてください!

■通所介護事業(デイサービスあしびなー) 🎛859-8383

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、日々、生きがいのもてる 暮らしを応援し、ご家族の身体的、精神的な負担を軽減します。

■月間イベント

ドライブ・運動会・交流会・誕生会など

■各種教室

三線・民舞・書道

■各種同好会

レクリエーション・手工芸・絵画・園芸

■機能訓練

予防教室(支援1・2)

寄付者ご芳名。

(平成28年2月21日~平成28年5月20日までの寄附金状況)敬称省略

寄附金総額 1.649.123_円

一般寄付

澤岻幸一・ナザレ幼稚園・㈱いなんせ典礼・㈱松山興産・ 高安保男·沖縄県酒造協同組合·加藤健太·(資)張本機 械工業・知名まさみ・伊良波朝清・みらい子育てネットし きな・沖縄県農業協同組合小禄支店・(有)新長堂土木・ 沖縄県農業協同組合小禄支店女性部・チャリティカラオケ 実行委員会·沖縄県農業協同組合真和志支店·安里昌利· クリーニングショップベル

平成27年4月1日~平成28年3月31日

寄附金総額 7.055.361_円

漫員になりませんか

(日常生活自立支援事業)

高齢者や障害のある方 で自分で判断すること が困難な方々の市役所 や銀行での手続きや支 払いのお手伝いを行い ます。



具体的な活動は以下のようなものです。

- ・公共料金や病院代の支払いを本人と一 緒(または、代わりに)に行う。
- ・本人とのコミュニケーションを通じて、
- 相談や要望を聞く。 相談、要望に応じて、本人が自身で判
- ●月数回から。
- ●社会福祉協議会の
- 職員が活動のサポートをします。

お仕事の主な内容

- 役所や郵便局などで行う手続きの説明 や、本人が行う手続きに付き添う。
- 断できるようにする。
- ●毎回1時間~2時間
- 程度のお手伝いです。
- ●資格等は特に必要ありません。

== これからの社協及び関連行事 ==

6月 1日(水) 「なは社協だよりNo133」発行。 慰霊の日:平和週間パネル展示(総合福祉センター1階) 6月6日~24日 6月18日(土) 金城・小禄・識名児童館合同戦跡めぐり 6月23日(木) 慰霊の日 7月 1日(金) 7月 8日(金) 「那覇市ボランティア・市民活動センター情報」7月発行 なはの日清掃

7月18日(月) 海の日 「那覇市ボランティア・市民活動センター情報」8月発行 8月 1日(月) 那覇市総合福祉センターAED講習会(予定)

8月26日(金) 8月11日(木) 山の日

8月 9日(火) 旧七夕 8月15日(月) 旧盆(ウンケー) 8月17日(水) 旧盆(ウークイ)

8月28日(日) 24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティ街頭募金(予定)

「なは社協だよりNO134」発行 9月 1日(火) 9月1日(木)~3日(金) 9月中旬

巨大めいろ(金城児童館)

那覇市総合福祉センター消防訓練(予定) 敬老の日(識名・小禄老人福祉センター・金城老人憩の家の3施設は、開館) 9月19日(月)

9月22日(木) 秋分の日

新入職員も研修を終え、各部署に配置され2ケ月が過ぎようとして います。この時期少し緊張感が解れリラックスしている頃だと思います。 しかし、事務局内では、監査を終え、理事会・評議員会開催の準 備で事業報告書と決算の作成で追われます。

今年度は、そこに新人職員の仕事の記録が加わることが楽しみです。

発 行

9 月

〒 901-0115 那覇市金城 3-5-4 TEL.098-857-7766 FAX.098-857-6052 http://www.nahasyakyo.org e-mail:info@nahasyakyo.org http://www.nahasyakyo.org